

課外活動プログラム 2025 ～詳細～

① 柏葉祭古川中学校とのコラボ企画(5月～7月)



<活動内容>

今年の柏葉祭のテーマは「CONNECT—人と人との繋がrier—」です。この企画は中学生との繋がりの中でよりよい文化祭の活動をしたいと立ち上げました。中学生との企画の話し合いから始まり、準備を共にしていき、中学生も、高校生も楽しんで1つのものを作り上げていきます。7月25、26日の柏葉祭に向けて何度か集まって活動します。自分のクラスの出し物の他にも楽しみたい人におすすめです。

【協力:吉城高校生徒会】 学校日の活動

② 京都大学ワークショップ(5月WEB、6月21日(土))



<活動内容>

京都大学では地域協働活動を実践しており、飛騨市をフィールドに様々な研究が行われています。その活動の一つとして大学生や研究者と交流しながら飛騨の山や製材所、企業を見学しながら飛騨で山や木材がどのように活用されているのかを学びます。交流するのは京都大学フィールド科学教育研究センターの学部生、大学院生、研究者の方々です。自然環境や飛騨の産業に興味がある人、大学での研究に興味がある人におすすめです。

【協力:京都大学大学院】休日の活動

③飛驒の先輩に学ぼう(日本酒)(6/22)



<活動内容>

渡辺酒蔵は古川で伝統のある酒造りをしています。伝統があるだけでなく、飛驒から世界へをキャッチフレーズに様々な新しい取り組みをしている元気な企業でもあります。そんな渡辺酒蔵で酒作りの見学と企業での取り組みをお話いただきます。酒作りに興味がある人、将来起業してみたいと考えている人におすすめです。

【協力:渡辺酒造】 休日の活動

飛驒の先輩に学ぼう(食)(12月)



<活動内容>

古川の歴史ある旅館であるハツ三館の料理長秋田直樹さんに飛驒の郷土料理を教えてください。実際に郷土料理を調理し、出来上がった料理を試食します。去年は「飛驒産たかきび饅頭 飛驒産きくらげべっこう餡」「飛驒牛朴葉味噌焼き」「きのこご飯」を作りました。郷土料理をおいしく学ぶ活動です。*材料費は基本的に必要ありません。

【協力:ハツ三館】 休日午前の活動

④あいさつ運動(6月・10月)



<活動内容>

MS(マナーズ・スピリット)リーダーズ。中学・高校生が非行防止やボランティア活動を展開します。本校では挨拶運動や自転車点検などを行っていますが、年2回古川駅や古川小学校での挨拶運動に参加してくれる人を募集します。早朝、飛驒古川駅や古川小学校まで来られる人の参加を待っています。

【運営:生徒支援部】 平日早朝(登校前)の活動

⑤絵本読み聞かせ会(夏ころ)



<活動内容>

子どもたちに本の楽しさを伝える活動です。読み聞かせサークルの方に教えていただきながら読み聞かせの練習をした後で、実際にハートピアに集まっている未就学児の親子に読み聞かせを行います。絵本の魅力や読み聞かせのポイント子どもたちを楽しんでもらう手遊びなども学べます。保育や幼児教育に興味がある人、子どもが好きな人におすすめです。

【主催:NPO 法人思い出の絵本展】 休日午前の活動

⑥小学生サイエンス教室(8/5)

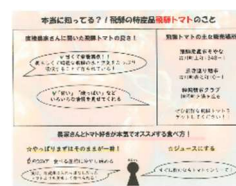


<活動内容>

皆さんが先生になる1日。ワークショップや実験を通じて、小学生に理科や数学の面白さを伝えます。昨年は小学校高学年15名ほどが参加し、音が鳴るしくみを学び、電子ピアノを作ったり、カード当てマジックをしたりしました。小学生1,2名に高校生1名がついてワークショップを行います。理科や数学が好き!子どもたちと触れ合いたい!小学校の教員を目指しているという人におすすめです。

【協力:飛騨市教育委員会】 夏季休業中の活動

⑦まるごと食堂 POP 製作(8月)



<活動内容>

【まるごと食堂】は毎年飛騨市で開催される食のイベントで昨年は31の飲食店と16の農家が参加しました。そのイベントで地元食材の販売所や飲食店に掲示されるPOPを製作します。POPを作るためにまるごと食堂に使われる食材を育てていらっしゃる農家さんに取材に行ったり、わかりやすいPOPの作り方講座を受講します。飛騨の食材は幅広く、昨年はトマト、ほうれん草、とうもろこし、あぶらえ、きくらげ、なす、飛騨牛、飛騨地鶏、はちみつ、メナモミなど様々な食材がまるごと食堂のメニューになりました。食べるのが好きな人、料理や飛騨の食材に興味がある人、POPを作りたい人におすすめです。

【協力:飛騨市食のまちづくり推進課】 夏季休業中の活動

⑧スマイル広場(8月・11月)



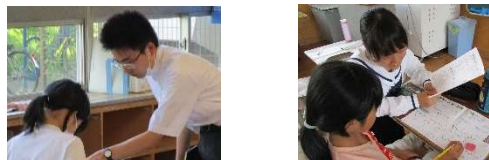
<活動内容>

飛騨吉城特別支援学校の小学部の児童と遊びを通して交流します。どうしたら楽しい時間を作れるか、障がいのある児童の特性を学び、それを踏まえてアイデアを出し合います。当日は考えたゲームや工作をして交流をします。特別支援教育や小学校、ボランティア活動に興味がある人におすすめです。

*2回実施されますが、1回のみ参加でも参加できます。

【主催：飛騨吉城特別支援学校】 8月：夏休み中、11月：午前授業の日の午後

⑨寺子屋(8月)



<活動内容>

飛騨市内のお寺をお借りして飛騨市内の小中学生を対象とした学習会を企画します。活動は午前中です。昨年までは各学校の学習会に参加していましたが、今年は吉城高校主催で企画を考えます。児童・生徒に勉強を教えたり学習方法をアドバイスしたりする学習会だけでなく、簡単なレクリエーションも行いたいと考えています。子どもが好きな人、教育関係に興味がある人におすすめです。

【協力：飛騨市教育委員会】 夏季休業中の活動

⑩和光園清掃活動 (10月中旬)



<活動内容>

和光園へあらかじめ作った雑巾を寄付し、和光園内の清掃活動を行います。清掃活動は窓ふき、床掃除、など普段なかなか手が回らない部分をきれいにします。平日放課後の2時間程度のボランティアなので、休日はなかなか時間がないという人にもおすすめです。ボランティアをしたい、ボランティアに興味があるけどなかなか参加できないという人におすすめです。

【協力：社会福祉法人和光園】 平日放課後の活動

⑪わくわく食堂お助け隊 毎月1回(リピート歓迎)



<活動内容>

古川キリスト教会で月に1回行われるわかみやわくわく食堂(子ども食堂)のお手伝いです。お昼ご飯の調理のお手伝いをしたり、配膳をしたり、子どもたちと一緒に遊んだり勉強を教えたりします。大人も子どもも、外国の方も様々な方が利用するわくわく食堂でボランティアを行います。地域のボランティアスタッフの方とも交流でき、スタッフの方々がどのような思いで子ども食堂を運営されているか知ることができます。とっても美味しいお昼ご飯つきです。1回だけの参加も、複数回の参加もできます。保育や教育、調理や栄養に興味がある人、将来地域福祉に携わりたい人におすすめです。

【主催:古川キリスト教会】 土曜日朝から14時くらいまでの活動

⑫俳句・短歌で飛騨を盛り上げよう

- ・飛騨市俳句大会
- ・飛騨市短歌大会
- ・自由の女神へのラブレター

<活動内容>

年間を通して金曜日の放課後に書道室にて行います。自由参加なので、時間のある時のみの参加も可能です。講師の野田晶子先生が俳句や短歌の詠み方を楽しく伝授して下さるので、初心者でも大丈夫です。学校生活の合間に詠んだ作品を飛騨市主催のコンクール(飛騨市俳句大会、飛騨市短歌大会、自由の女神へのラブレター)に応募します。

【講師:野田明子先生】 金曜日放課後、書道室での活動



番外編 ヒダスケ!(通年)

<活動内容>



困ったときはお互いさま!飛騨市民の様々な「困りごと」に、全国の皆さんと「お助け」することで、地域の交流と支え合いを創るプロジェクト。様々な活動があり、自分の興味・関心に合わせてプログラムを選択できます。そしてお返しとしてさるぼぼコインが500ポイントもらえます。学校外での活動のため、地域の方や全国からヒダスケ!に参加される方々と交流もできます。

【主催:飛騨市役所総合政策課】 プログラムにより活動時間は異なる